

流行りの若者言葉・略語のTOP10

1位は「り」。

堂々の1位はまさかの1文字。究極の略語です。「了解」という意味で、一時期は「りよ」と省略されていました。

2位は「パリピ」。

今ではテレビでもよく使われているので、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。パーリーピーポー (Party People) の略で、湘南やフェスなどに出没します。



3位は「タピる」。

タピオカドリンクを飲むことです。新たな動詞が誕生していることから、その美味しさとリピート率の高さがうかがえます。

4位は「とりま」。

以前から使われている略語で「とりあえずまあ」の意味。「6文字なんて喋ってられるかあ!」という気合がうかがえます。



5位は「あね」。

「あーなるほどね」あらゆるシチュエーションで使える便利なあいづち。夏休みのないお父さんの愚痴や、興味ない話の時はとりあえずこれで返しましょう。

6位は「それな」。

「Simeji 今年の顔文字大賞 2017」にも「それな (む)σ」が選出されています。え?これは略語なのかですって?...それな。

7位は「フロリダ」。

お風呂に入るので(会話から)離脱することを意味します。アメリカの州名ではないのでご注意ください。

8位は「おけまる」。

ここでまさかの長くなるという急展開。「OK」という意味で、他にも



「おけまる水産」「おけみざわ」などOKシリーズはアレンジ無限大です。

9位は「乙」。

ネット上で「お疲れさま」を略して使われ始めたことがきっかけです。ちなみにもっと丁寧に「乙カレー」というのがあります

10位は「草」。

笑いを「w」や「www」と表現した、こちらもネット用語からの由来です。まるで草が生えているように見えることから「草=笑」と定着しました。今年は「草」が1位になるかもしれないようです。

流行りの若者言葉・略語 2文字縛り

1位は「あね」。

先ほどの総合ランキングでは5位、便利なあいづち「あーなるほどね」。

2位は「おつ」。

「お疲れさま」=「乙」から、さらに変換の無駄を省いた形です。総合ランキングでは9位です。

3位は「くさ」。

総合ランキング10位の「笑」=「ワラ」=「www」=「草」、進



化しています。

4位は「そま」。

「それまじ?」の意味。他にも「これまじ?」の意味で「こま?」もあります。さらに短く「ま?」と略されることも多いようです。

5位は「あざ」。

意味は「ありがとうございます」長いですね。「あざっす」?まだ長いですね。時代は「あざ」です。



6位は「すこ」。

「好き」という意味。背景知識なしには、もはや一体何のことなのかかわからない略語です。ネットの実況プレイ動画で「ここ好き」を「ここすこ」と打ち間違えたことから由来したとされています。

7位は「なる」。

「なるほど」の意味。こちらは「なる〜」など広い範囲で使われているのを見かけます。

8位は「よき」。

「良い」という意味で「女子高生流行語大賞 2016 第2位」にもノミネートしています。未だにランクイン、強いです。

9位は「ちな」。

「ちなみに」を意味する2文字、こちらもネット上で生まれた略語です。



10位は「じお」。

ここにきて見慣れない言葉がランクイン。「じお」です。「時代遅れ」という意味で、「それじおじゃない?」などと使います。